

NCデータコミュニケーター

**LanTan LT100BM**

別冊:バーコード機能ご使用方法 **Ver.1.14**

(対応本体バージョン Ver.1.3.4)

モディアシステムズ株式会社

## 0. はじめに:バーコード機能について

LT100BM は、バーコードリーダーを接続可能な PS2 ポートと、バーコード認識機能を本体に装備しております。作業指示書などに添付されたバーコードを読み取ることによって、目的の NC データ入出力を行うことができます。標準機能として、LT100BM 内部フォルダに保存されているテキストファイルを編集することで、バーコードと NC データファイル名を一致させ、LT100BM を NC データ出力待機状態にさせる機能を持っています。本紙では、標準機能のご使用方法を説明致します。また、標準機能を利用した機能のカスタマイズも有償で承っております。

※バーコードリーダーPS2 タイプ、バーコード出力用ソフトはお客様にてご用意いただく必要がございます。

# 1. 標準機能セッティング

## 1-1. LT100BM パラメータ設定

パラメータ No.40 モニタリング機能 を「使用する」に設定して下さい。

出荷時設定は「No.40:1(使用する)」に設定されています。

パラメータの変更方法は LanTan LT100BM 取扱説明書 7 章、14 章をご参照下さい。

## 1-2. バーコードリーダー

バーコードリーダーPS2 タイプをご用意下さい。LT100BM の電源が OFF の状態で、LT100BM 本体 PS2 ポートへ接続して下さい。接続した後、LT100BM の電源を ON にして下さい。

## 1-3. バーコード対応テキストファイル「bcr.txt」の編集

本機能は、バーコードを読み込むと、読み込んだバーコードに対応した NC データを呼び出す機能となっております。本機能をご使用されるためには、LT100BM の内部フォルダ「lt-param」に保存されている「bcr.txt」の記述内容を編集し、バーコード、NC データ名、NC データ保存先ドライブを一致させる必要があります。「bcr.txt」は Windows のメモ帳、ノートパッドなどで開くことができます。

LT100BM の内部フォルダへのアクセスは Windows ネットワークを介してパソコンより行います。同じネットワーク下にあるパソコンより LT100BM(パソコン上では LT100BM のシリアル番号で表示)へアクセスしてください。

ネットワークに LT100BM が表示されない場合は、取扱説明書 P.34 をご参照下さい。

「bcr.txt」の内容

ファイル	編集	表示
*8272500089*	5	01010.DAT
*8272500090*	5	01020.DAT
*8272500091*	5	01030.DAT
*8272500092*	6	05010.DAT
*8272500093*	6	05020.DAT
*8272500094*	6	05030.DAT
*8272500095*	4	04010.DAT
*8272500096*	4	04020.DAT
*8272500097*	4	04030.DAT

### ① バーコード No.

バーコードナンバーを入力して下さい。バーコードの内容は、ご使用されるバーコードリーダー、コードによって異なります。(上図例は、CODE39 を使用したときの文字列です。)

前後にアスタリスク(\*)を付けるか付けないかは、お使いのバーコードリーダーの設定と合わせてください。

## ② データ保存先ドライブ No.

NC データの保存先ドライブを入力して下さい。入力可能な数字は 0～9 です。  
ドライブ No.の意味

0 - USB

1 - LT100BM パラメータ No.31 で指定したディレクトリ

2 - LT100BM パラメータ No.32 で指定したディレクトリ

3 - LT100BM パラメータ No.33 で指定したディレクトリ

4 - LT100BM パラメータ No.34 で指定したディレクトリ

5 - LT100BM パラメータ No.35 で指定したディレクトリ

6 - LT100BM パラメータ No.36 で指定したディレクトリ

7 - LT100BM パラメータ No.37 で指定したディレクトリ

8 - LT100BM パラメータ No.38 で指定したディレクトリ

9 - LT100BM パラメータ No.39 で指定したディレクトリ

## ③ NC データファイル名

ファイル名に拡張子がある場合は、拡張子も含めたファイル名を入力して下さい。

※①②③は TAB 区切りです。

※LT100BM 出荷時は、テスト用の値が記述されています。

### 1-4. バーコードの準備

読み取るバーコードを準備してください。

※バーコード出力用ソフトはお客様にてご用意いただく必要がございます。

## 2. NC データの出力

2-1. LT100BM のモードを「A」にセットし、RESET ボタンを押します。

2-2. 印刷したバーコードをバーコードリーダーで読み込みます。

データ呼び出しに成功し、出力待機状態になると、BUSY(緑)ランプが点滅から点灯に変わります。

データの呼び出しに失敗すると、ALARM(赤)ランプが点滅します。

以下の原因が考えられますのでご確認下さい。ALARMを解除するには RESET ボタンを押してください。

→読み込んだバーコードナンバーが bcr.txt ファイルにない

→読み込んだバーコードナンバーに紐づくドライブ内に該当データファイルがない

2-3. 工作機械から DC1 を出力しますと(リード、INPUT ボタンを押します)、データ出力が開始されます。

データ出力中は<SD>ランプが点滅します。データ出力が終了すると再び BUSY(緑)ランプが点滅し、次のコマンド待ち状態になります。

**LanTan LT100BM**                      **2022.12.1**  
**別冊:バーコード機能ご使用方法 Ver.1.14**

モディアシステムズ株式会社  
〒343-0023 埼玉県越谷市東越谷10-4-2  
TEL 048-971-6341    FAX 048-971-6474  
お問合せ: [info@modia.co.jp](mailto:info@modia.co.jp)  
ホームページ: <http://www.modia.co.jp>  
本書からの無断転載はお断りいたします  
(記載の商品名は各社の商標です)